

～「全日本中学生水の作文コンクール・兵庫県中学生水の作文コンクール」 応募要領～

「水の日」及び「水の週間」の行事の一環として、次代を担う中学生を対象とした『水の作文コンクール』を次のとおり実施します。

1 テーマ 「水について考える」（個別の題名は自由）

水は地球上のあらゆる生命の源であり、自然の力によって循環する資源です。

この循環の中で、水は私たちの暮らしや、農業、工業などの産業活動を支える重要な資源となっているほか、地域の豊かな水辺や文化の形成にも大きな役割を果たしています。

この貴重な水資源を未来に引き継ぐため、川やため池、水道、水環境など、水についての理解を深め、日常生活での体験や家族、先生から学び聞いた話などをもとに、いま一度「水」について考えてみませんか。

キーワード．．． 「森林による水源かん養」 「川の様々な役割」 「ダム役割」 「農業用水」
「農業水利施設」 「堰による取水」 「水道」 「工業用水」 「水力発電」 「水ビジネス」
「水技術」 「水質改善」 「下水処理」 「雨水利用」 など

2 応募資格 中学生（令和6年度に中学校等に在学し、中学生の学齢となる者）

3 原稿 400字詰原稿用紙4枚以内（日本語表記）（個人作品に限る）

4 募集締切 令和6年5月10日（金）

5 応募方法 作文には、本文の前に題名・学校名・学年（令和6年度の学年）・氏名（ふりがな）を記入し、下記宛先へお送り下さい。

6 審査

兵庫県で審査の上、兵庫県知事表彰作品を決定します。また、兵庫県知事表彰作品のうち、優秀な作品数編（5編以内）については、国土交通省表彰の審査対象作品として国へ推薦します。

7 表彰

（1）兵庫県知事表彰

・最優秀賞 1編、優秀賞 数編、入選 数編

（2）国土交通省表彰（都道府県の代表作品を審査のうえ表彰）（予定）

・最優秀賞（1編）、優秀賞（8編程度）、入選（30編程度）

・佳作（中央審査対象作品のうち、最優秀賞、優秀賞及び入選を除く作品）

※ 入賞者は7月中旬頃に学校を通じて入賞者へ通知します。

8 その他

応募作品は自作*の未発表のものに限り、その著作権は主催者に帰属します。また、応募作品は返却いたしません。その他、琵琶湖・淀川流域ネットワーク推進会議にて「水の作文コンクール」が実施された場合、審査対象作品として推薦する場合があります。

なお、表彰作品（氏名・作文）等は国土交通省や兵庫県のホームページ等で紹介いたしますのでご了承ください。

※ 生成AIによる生成物は認められません。

お問い合わせ先・宛先

〒650-8567 神戸市中央区下山路通5-10-1
兵庫県 企画部 総合政策課 エネルギー・水資源班
電話 078-341-7711（内線 2352）